

能満寺便り



謹賀新年

(発行) 広島県福山市
西町1-20-3
妙智山普門院
能満寺
TEL 922-2729
FAX 932-1708

年が明けましたら平成天皇のご退位されますので、新年が平

成最後の年となりませう。平成三十年は『災』という文字に代表され、当広島地区を初め全国的に災害に見舞われた大変な一年となりました。被災された方々に心

結衆土砂加持大法会について

平成三十一年十一月三日(日)の予定にて十年毎に開催される草戸結衆土砂加持法会を厳修致します。当院の土砂加持は江戸時代より続く法会でありまして、真言宗の法会の中でも極めて崇高であり、ご先祖様の供養として一番ありがたいお勤めとされます。本来ならご自宅の年忌法要にて土砂加持を行うのが一番ですが、準備手配等々で各家で行うのは大変であります。当院では十年に一度、このありがたい法会を能満寺の大祭として、

檀信徒合同大法会を行ってまいりました。一般に土砂加持法会と言われても、他寺院大半の法会は一座の法会でありまして、元来正式には二日間に亘り六座の法会を行々とされております。当院では午前中二座午後より結願座、一日かけて三座のお勤めを行います。お勤め後には供養塔婆並びに加持土砂をお配りいたします。加持土砂は墓所、若しくは、棺の中に散ずることです。速やかにご先祖様の御霊を極楽浄土、お涅槃の世界に誘うとされております。



高野山の加持土砂

当日はおうどんのお接待、文化記念事業として真打の師匠による落語会等楽しい催し会も計画しております。檀信徒の皆様方には当院修繕に当たり色々ご協力をお願いいたしておりますが、九月頃には正式にご案内致しますので、どうぞ当日は皆様でお詣りいただきませう、お願い申し上げます。

院内短信

よりお見舞い申し上げます。さて今回は平素皆様もよく読経される『般若心経』の『空』についてのお話を致します。「ものが平等であつて差別のないことを空という。物それ自体の本質は、実体がなく、生ずることも滅することもなく、それは言葉で言い表せないのが空という。全ての者は互いに関係して成り立ち、互いによりあつて存在するものであり、ひとり成り立つものではない」(楞伽經)「空」はパーリー語で「シューニヤ」といい数字の零「ゼロ」の事であり、更には根源的なものあり方も意味します。「空」の世界ではあらゆるものは平等であり、本質的には実体がありません。私達人間は、生きていく中で対象を区別し、差別化する事でそれらに執着して苦しんでおります。しかし、その執着の対象も実体はなく仮構に過ぎないので、噴水に

◎奉納旗(赤いのぼり) お施主様募集しております。のぼりに願意(例・家内安全 先祖供養 合格祈願等々)を記し一年間境内にご奉納いたします。奉納料は一年間四千元です。

◎正月十三日(日) 午前10時より 別紙ご案内、常例の正月行事であります。初祈禱大般若六百巻転読法要を厳修いたします。ご法話・ゼンざいお接待。駐車場は西小学校南側で

す。尚、先着百名様に新年の粗品をご用意しております。 ◎住職夫人 平成三十年四月一日付にて高野山真言宗 寺族婦人会 広島支部長を拝命。 ◎住職 平成三十年四月より 福山地区保護司会 理事・研修部長に 任命されました。

敬仙大僧正 第十七回忌法要 厳修の報告

例えるならば、立派に噴出している噴水も湧き水の様な噴水も実際はただの水に過ぎません。とかく我々は勢よく流れ出ている噴水に目を奪われがちですが、変化しながら一つの連続した形をしてるだけで、圧力が無くなれば停止してしまふのです。実体が無いのに様々な事に固執する私達のものが見方を戒めるのが「空」という視点なのです。仏教のみ教えは複雑化する現代社会において、自分の視点を変えることで、心を軽くして、地に足がついた生活を営むヒントが含ま



当日台風による影響も心配されましたが、無魔滞りなく懇ろなご供養を営むことが出来ました。 合掌 北吉津町高野俊章様より『為高野家先祖代々菩提供養』として正絹五条袈裟のご奉納を頂きました。慎んで御礼申し上げます。有り難うございます。

正絹紋白五条袈裟 奉納のご報告